

3年 国語

こまを楽しむ

～六つのこまの中から、一番遊んでみたいこまを選び、
理由と合わせて文を書く。～

1. 学習目標

六つのこまから、いちばん遊んでみたいものをえらんで、理由を書こう。

2. 指導の流れ（第6時／全8時）

教師の動き	指導のポイントなど
1. めあての確認『六つのこまから、一番遊んでみたいものをえらんで、理由を書こう。』	・次時の学習内容も合わせて伝え、見通しをもつことができるようにする。 ・ルーブリックは下記。
2. 「一番遊んでみたいこまを選ぼう。」	・自分が一番遊んでみたいこまを選び、本文をもう一度読み、どのように楽しむこまだったかを確認させる。
3. 「そのこまで遊んでみたい理由を考えよう。」	C：〈鳴りごま〉音を聞いてみたいから。 C：〈たたきごま〉ずっと回し続けてみたいから。
4. 「一番遊んでみたいこまについて、理由と合わせてまとめよう。」	・P57の例をもとに、「こまの種類→楽しみ方（特徴）→選んだ理由」の構成で感想をまとめると分かりやすいことを確認する。 ・書き終わった児童には、文章を読み返したり、口頭で伝える練習をさせる。
5. 本時の振り返り、次時への予告をする。「次の時間は、班で交流します。」	

3. ルーブリック評価

	書く（思考）
つけたい力	文章を読んで理解したことに基づいて感想を書いている。
レベル A	六つのこまの中から、自分が一番遊んでみたいこまを選び、理由と合わせて文章を書くことができる。 理由を書く際に、ふつうのこまと比べて、選んだこまの特徴を書くことができる。
レベル B	六つのこまの中から、自分が一番遊んでみたいこまを選び、理由と合わせて文章を書くことができる。